中学部わちゅばや新聞

発行所
わかくす
中学部
新聞編集
部
連絡先
４７－
８７５５

ラジオ番組にリクエストを！

自分たちがのった新聞記事に興味津々

歌手サンディトリップが来校した翌日の国語の時間、振り返りの授業が行われた。今回の授業では、長崎新聞の朝刊に掲載された1枚の記事が子どもたちの心をぐっとつかんだ。新聞記事の写真をテレビに映して拡大してみると、「〇〇君がいる！」「あっ、〇〇ちゃんだ」と生徒たちからは大きな歓声が上がっていた。自分の姿が新聞に出ることは、子どもたちにとってはとても新鮮で、喜びもひとしおだったようだ。（写真右）

また、同授業では、サンディトリップの二人へのお礼の手紙を書く学習も行われた。これまでも、同校には、様々な文化芸術に関わる方々が来校され、すばらしい演奏などを聞かせていただく機会があり、その都度こうした手紙を書く機会はあったが、今回は、ラジオ番組へリクエスト曲を添えての手紙。それぞれの生徒は、「ペンネーム」も考えた。中学部3年生、大串来衣夢さんは「（ラジオで）手紙とペンネームがよまれるかな」と期待に胸を膨らませていた。

それぞれの生徒が書いた手紙を掲げて記念撮影。

夏の風物詩はじまる。

Ⅳ課程の学習グループでは、今年も夏の風物詩がお目見えした。これは教室を薄暗くし、クリスマスライトなどの電飾を配した教材を設置することで、生徒が主体的に光源に注意を向けることをねらっている。

今年は「ことば・かずに親しむ」という学習の中で、エリックカールの「さびしがりやのホタル」の読み語りを聞いた後の追体験が学習のコンセプト。「川辺の蛍」をイメージした空間を演出し、ＢＧＭには「川のせせらぎ」と「虫の音」を選んだ。２名の生徒は、ホタルに見立てた電飾に興味をもって見入っていた。

「川辺の蛍」に視線を向ける生徒